



本町ほのぼのだより 第7号

発行：中野区立本町図書館 中野区本町2丁目13番2号 Tel 03-3373-1666

発行年月日：平成24年6月30日 第7号

第7回 本町図書館 個性づくりテーマ展示

浮世絵で東京散歩

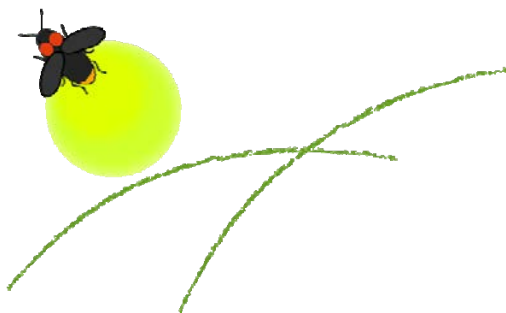
本町図書館では、『文化・芸術・芸能』に関する資料を、絵画や音楽、工芸、伝統芸能など幅広い分野にわたって収集・展示をしております。

第7回目となる今回は、「浮世絵で東京散歩」と題して、「浮世絵」をテーマにした展示をお届けします。生き生きとした庶民の暮らしが描かれた浮世絵。そんな浮世絵の背景となる江戸の景色は、現代ともリンクし、その面影を随所に残しています。暑い日々が続きますが、浴衣に着替えて、片手に団扇、夕涼み。懐かしく正しい日本の夏。浮世絵に描かれた世界に思いを馳せながら、東京散歩に出かけてみてはいかがでしょうか。江戸の「粋」を感じながら、いなせに夏を乗り切りましょう。

展示場所：本町図書館 2階書架

展示期間：平成24年6月30日(土) ～ 8月30日(木)

※ 展示資料は貸出もできます。





歌川 広重

「名所江戸百景 角筈熊野十二社」

本町図書館から徒歩でも行ける新宿中央公園の北西にある熊野神社。紀州熊野出身の中野長者が熊野三山より十二所権現を移し、祀ったものと伝えられている。江戸時代には、用水溜として造られた大小二つの池や滝、多数の茶屋もあり景勝地として大いに賑わった。現在は滝も池も埋め立てられたが、役者図大絵馬や式三番奉納額、大田南畝の銘文が刻まれた水鉢が有形文化財として残っている。

アクセス 都営大江戸線「西新宿五丁目」駅または「都庁」駅より徒歩 5 分

東京メトロ丸ノ内線「西新宿」駅より徒歩 10 分

本町図書館より徒歩 20 分

東京 浮世絵案内

歌川 国芳

「東都三ツ股の図」



東京スカイツリーを予知したようだと言われている浮世絵。

川の流れが分流するので“みつまた”と呼ばれ、中州で船大工が船の底を焼いているのは防腐のため。ここは清州橋のもとにあたり、奥に見えるのは永代橋。観月の名所として知られた。火の見櫓の隣の高い塔は、現在の清州橋から見えるスカイツリーと不思議と場所がほぼ一致するという。清州橋はドイツ・ケルン市の吊り橋がモデル。橋を渡った先に江戸時代の大名庭園の様式をとどめた清澄庭園がある。

アクセス 東京メトロ半蔵門線「水天宮前」駅より徒歩 10 分

葛飾 北斎

「東都勝景一覽 不忍池」

上野公園の南西にある不忍池。舟がゆっくりと移動しながら蓮の葉を摘んでいる。江戸時代には蓮の花弁がはじかれるように開く様を見るために、まだ夜が明けぬうちから出掛ける風流な人も多かった。中央に琵琶湖の竹生島に見立てた中之島があり、弁財天が安置されている。芸能の上達、長寿にご利益があるという。

アクセス JR各線・東京メトロ日比谷線・銀座線「上野」駅より徒歩5分



二代歌川広重

「三十六花撰 東都入谷朝顔」

入谷周辺の植木職人達が、朝顔づくりの腕を競い合い「市」を開いたことに始まる入谷鬼子母神境内の朝顔市。今でも毎年7月6～8日の朝早くから色とりどりの鉢植が並び、東京下町の風情を楽しむ人でにぎわう。咲いている朝顔の大きさを見るには早朝に。

アクセス 東京メトロ日比谷線「入谷」駅より徒歩1分

溪斎 英泉

「木曾街道 板橋之駅」

旅人でにぎわう板橋は中山道最初の宿場町として栄え、石神井川に架かる板橋が地名の由来。「とげぬき地蔵」で有名な高岩寺がある巣鴨地蔵通り商店街から旧中山道に入り、石神井川に架かる板橋まで、新撰組・近藤勇の墓など史跡も多く散歩コースとしておすすめ。所要時間は2時間ほど。

アクセス 都営三田線「巣鴨」駅・埼京線「板橋」駅



※所要時間はあくまで目安となります。

葛飾 北斎 「富嶽三十六景 神奈川冲浪裏」

波に翻弄される小舟。手前の空に大きく弧を描く何層もの大波。波の作る円運動の奥に富士山は小さくのぞき、砕け散ったしぶきはその上に降り注ぐように見える。世界でもっとも有名な絵のひとつ。フランスの作曲家ドビュッシーが仕事場に掲げたこの絵からインスピレーションを受け、交響曲「海」が作曲されたというエピソードがある。



葛飾 北斎 「富嶽三十六景 凱風快晴」

「凱風」とは南風のこと。好天にめぐまれた早朝、ごくまれに富士山が朝焼けに赤く染まることがある。その瞬間を描いたこの絵は「赤富士」と称され人々に親しまれている。モチーフと色数をそぎ落とした大胆な構図による富士の威容こそが、北斎の画業そのものとされる。

浮世絵案内 全国版



←川瀬 巴水 「日光街道」

日光街道とは江戸・宇都宮間を結んだ江戸時代の五街道のひとつ。街道の杉並木は家康33回忌の供養として植えられた。現在も栃木県日光市の1区間に日光杉並木として残されている。

歌川 広重 「富士三十六景 信州諏訪之湖」→

当時諏訪湖は“すわのうみ”と呼ばれ、歌枕になるほど景勝の湖として知られていた。現在も夏休みの行事として花火大会が開催される。圧巻である。



参考資料「大江戸錦絵散歩」酒井茂之 新人物往来社 291.36サ 本町図書館所蔵

「図説江戸っ子と行く浮世絵散歩道」藤原千恵子 河出書房新社 291.36ズ 中央図書館他所蔵

「図説浮世絵に見る日本ふるさと百景」藤原千恵子 河出書房新社 721.8ズ 本町図書館他所蔵

「浮世絵を読む 4 北斎」浅野 秀剛 朝日新聞社 721.8ウ 本町図書館所蔵

浮世絵とは

江戸時代に成立した風俗画。生き生きとした人々の生活や風物、景色などが描かれている。一般的なものは多色刷りの木版画だが、「肉筆画」（一枚一枚筆で書かれた絵）や「墨摺絵」（黒一色の版画）などもある。「見返り美人図」で有名な菱川師宣が「浮世絵の創始者」と位置づけられ、元禄期の経済の繁栄をバックボーンに発展していった。

●浮世絵が出来るまで

浮世絵というとなまず北斎や写楽などの絵師が印象的だが、一枚の絵が出来上がるまでには、「絵師」→「彫り師」→「摺り師」の3者によるチームワークと高度な職人技が必要となる。

多色摺の浮世絵はおおよそ4、5枚の版木から摺られ、最大30色程の色を出していたともいわれている。彫り師、摺り師の卓越した技術があつてはじめて絵師の思い描く世界が完成するのだ。出来上がった浮世絵は版元である地本問屋や、小売業者である絵草紙屋などで売られた。版元として有名な蔦屋重三郎は歌麿の才能を見出し、写楽のデビューを仕掛けた江戸文化のプロデューサー的存在だ。

●庶民のための浮世絵

それまでの絵画といえば公家や武士など一部の裕福な人々のものだった。早く・安く・大量に作ることが出来る浮世絵が登場したことによって、初めて庶民も絵を楽しめるようになったのだ。浮世絵の値段は現代で言うと数百円。そば一杯が16文だったのに対し、浮世絵一枚は20文程で売られていたようだ。浮世絵は、美術品というよりは情報を伝えるメディアとして機能していた。役者絵・美人画はブロマイド、風景画はガイドブックやお土産等々、その用途も様々。呉服屋は新しい着物を売り出す際に、その柄を美人画に描き込ませたりもしたようだ。



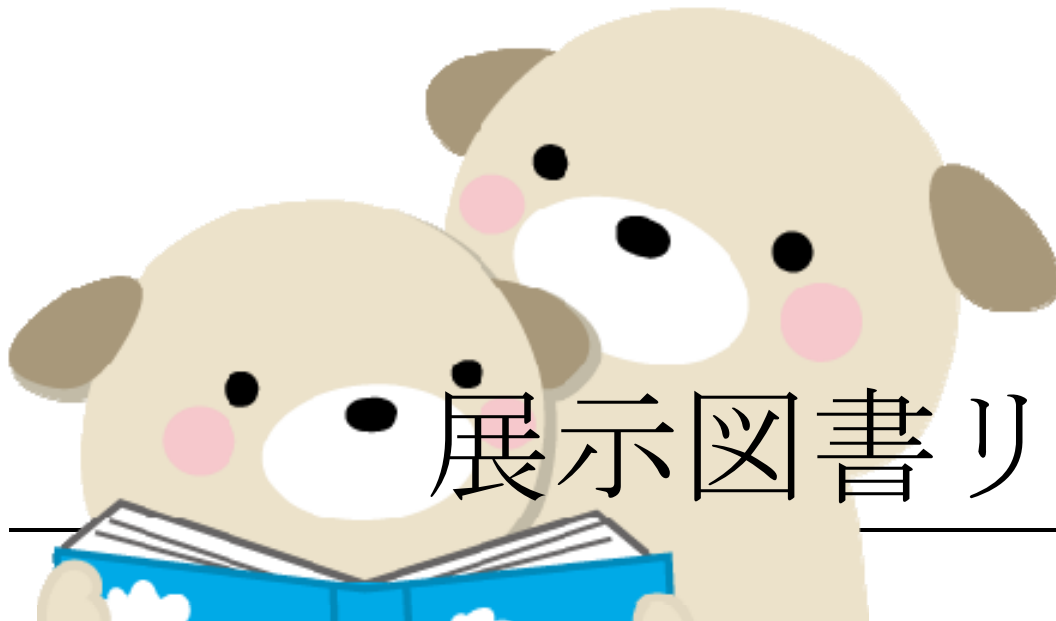
●世界に認められた浮世絵

フランスの画家ブラックモンは日本から送られてきた陶器の包み紙として使用されていた「北斎漫画」に驚き、友人のマネやドガに見せて廻った。そして、浮世絵の大胆なトリミングやデフォルメの手法は、印象派の画家にも多大な影響を与える。ゴッホが弟テオに宛てた手紙には浮世絵の話題が多く、アルルで描いた「タンギー爺さん」の背景には多くの浮世絵が模写されている。アメリカのライフ誌のアンケートによると北斎の「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」は「モナ・リザ」に次いで世界で最も知られた絵なのだそうです。

参考資料「日本絵画の楽しみ方 完全ガイド」細野 正信 池田書店 721 二 本町図書館他所蔵

「知識ゼロからの浮世絵入門」 稲垣 進一 幻冬舎 721.8 チ 本町図書館他所蔵





展示図書リスト

書名	著者	出版者	出版年	分類記号
もっと知りたい歌川広重	内藤 正人	東京美術	2007	721.8 ア
広重の団扇絵	歌川 広重	芸艸堂	2010	721.8 ア
歌川広重 保永堂版 東海道五拾三次	歌川 広重	二玄社	2010	721.8 ア
浮世絵は語る	浅野 秀剛	講談社	2010	721.8 ア
江戸猫	稲垣 進一	東京書籍	2010	721.8 イ
もっと知りたい歌川国芳	恵 俊彦	東京美術	2008	721.8 ウ
もっと知りたい葛飾北斎	永田 生慈	東京美術	2005	721.8 カ
北斎 富岳三十六景の旅		平凡社	2010	721.8 カ
葛飾北斎 百人一首 姥がゑとき	葛飾 北斎	二玄社	2011	721.8 カ
宇宙をめざした北斎	内田 千鶴子	日本経済新聞出版社	2011	721.8 カ
図説浮世絵に見る日本の二十四節気	藤原 千恵子	河出書房新社	2010	721.8 ズ
図説浮世絵に見る日本ふるさと百景	藤原 千恵子	河出書房新社	2011	721.8 ズ
図説浮世絵入門	稲垣 進一	河出書房新社	2011	721.8 ズ
知識ゼロからの浮世絵入門	稲垣 進一	幻冬舎	2011	721.8 チ
遊べる浮世絵	藤沢 紫	東京書籍	2008	721.8 フ
小林清親 東京名所図	小林 清親	二玄社	2012	721.9 コ

図書館の本で調べる

「浮世絵レファレンス事典」 日外アソシエーツ 2010 R721.8 ウ 中央図書館

主要な美術全集 73 種・353 冊に掲載された作品 25,612 図版を作者名から検索できる索引事典。制作年・寸法・落款・版元・所蔵・図版番号を掲載しています。

参考室の資料ですのでお貸出できません。館内でご利用下さい。

●太田記念美術館

約 12,000 点の浮世絵を所蔵し、常にテーマ展示を行っています。現在行っている企画展は、「浮世絵猫百景 一国芳一門ネコづくし」(2012 年 6 月 1 日～7 月 26 日)。次は「東海道五十三次の世界 広重と国貞」(2012 年 8 月 1 日～9 月 26 日)です。展示期間中の休館日はHP・お電話でご確認ください。原宿から徒歩 5 分と近いのもおすすめ。

アクセス：J R 山手線「原宿」駅より徒歩 5 分

T E L： 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

H P： <http://www.ukiyoe-ota-muse.jp/>

●礫川浮世絵美術館

歌麿・北斎・広重はもとより、初期の師宣から末期の歌川派までの三世紀に亘る浮世絵の流れを、優れた作品により系統的にカバーしています。

アクセス：東京メトロ 丸ノ内線・南北線・「後樂園」駅より徒歩 2 分

都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅より徒歩 2 分

T E L： 03-3812-7312

H P： <http://homepage2.nifty.com/3bijin/>

美術館に行こう！



●平木浮世絵美術館 UKIYO-e TOKYO

浮世絵三大コレクションとして著名な「斎藤コレクション」「三原コレクション」を柱に増補・集大成した「平木コレクション」約 6,000 点を所蔵。重要文化財 11 点、重要美術品 238 点を含んだ優れたコレクションです。

アクセス：東京メトロ有楽町線・ゆかもめ「豊洲」駅より徒歩 5 分

T E L： 03-6910-1290

H P： <http://www.ukiyoe-tokyo.or.jp/>

●江戸東京博物館

日本橋～描かれたランドマークの 400 年～

2012 年 5 月 26 日 (土) ～ 7 月 16 日 (月・祝)

浮世絵などにも積極的に描かれ、日本人に愛されたランドマークとしての日本橋を北斎・広重などの浮世絵を中心に紹介しています。

アクセス：J R 総武線「両国」駅より徒歩 3 分・都営地下鉄大江戸線「両国」駅より 徒歩 1 分

T E L： 03-3626-9974 (代表)

H P： <http://www.edo-tokyo-museum.or.jp/>

本町図書館からのお知らせ



本町図書館個性づくり展示「浮世絵で東京散歩」はお楽しみいただけましたでしょうか。これからもみなさまの身近にある、お役に立つ図書館、新しい発見のある図書館を目指して、スタッフ一同取り組んでまいります。



☆おはなし会☆

毎週土曜日 11:00～11:30

第4水曜日 15:30～16:00

児童室にて開催中！

第4土曜日は乳幼児向けの

「おひざでだっこのおはなし会」

(7月7日たなぼた会)

児童コーナー

☆夏のテーマ展示☆

7月「スポーツ」 8月「戦争と平和」

このほかにも、たくさんのおすすめ本を用意してお待ちしております！

☆個性づくり展示☆

第三回・映画

第四回・伝統工芸

第五回・音楽

第六回・デザイン

過去の個性づくりの本も
展示しております。
是非ご覧下さい！

第一回・岡本太郎

第二回・落語は、

7門書架にあります。

☆7月・8月の休館日のご案内☆

<7月>

2日(月)・9日(月)・17日(火)・23日(月)・30日(月)

27日(金)・館内整理日

<8月>

毎週月曜日 31日(金)・館内整理日

『本町ほのほのだより』
第8号は9月1日
発行予定です。

